

中学校第1学年 音楽科単元計画【課題発見・解決学習】

指導者 三次市立八次中学校

題材名：仲間とともに，表現豊かに合唱しよう

本単元で育成する資質・能力
コミュニケーション能力

単元の目標

【題材の目標】

「A表現」(1)ウ「声部の役割や全体の響きを感じ取り，表現を工夫しながら合わせて歌うこと。」

【共通事項】(1)イ「音楽を形づくっている要素とそれらの働きを表す用語や記号などについて，音楽活動を通して理解すること。」

ア 歌詞の内容や曲の構成に関心を持ち，主体的に活動に取り組む。(音楽への関心・意欲・態度)

イ 音楽の要素を知覚し，思いや意図をもって音楽表現をすることができる。(音楽表現の創意工夫)

ウ 自分たちの演奏を客観的に聴き，よりよい表現にするために必要なことを分析することができる。(音楽表現の技能)

単元計画

指導の計画 (全6時間)

次	学習内容(時数)	評価規準
一	<p>○題材のもつ意義やねらいについて考え，目指す合唱のイメージを持つ。(1)</p> <p>課題の設定①</p> <p>過去の録画を視聴したり，先輩たちからのビデオレターを観たりして，どのような合唱にしたらよいのか意欲を喚起する。</p> <p>・歌詞を読んだり，音源を聴いたりし，歌詞の持つメッセージ性について考える。</p>	ア 歌詞の内容(歌詞の言葉の意味，歌詞が表す心情，歌詞の成立の背景)や曲想(その音楽固有の表情や味わい)に関心を持ち，音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
二	<p>○「旅立ちの日に」の合唱を通して，自分達が伝えたい思いについて話し合い，全体で共有する。(1)</p> <p>情報の収集①</p>	ア 声部の役割(音楽の構造におけるそれぞれの声部が果たしている役目)や全体の響きに関心を持ち，音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。

<p>三 四</p>	<p>○声部の役割と全体の響きを生かした音楽表現を迫及する。(2)</p> <p>情報の収集②, 整理, 表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 各声部の旋律や, 声部同士の重なりが生み出す特質や雰囲気を感じ取る。 音楽の構造と歌詞の内容との関わりを読み取り, 音楽を形づくっている要素の働かせ方をどう工夫するかグループで話し合いながら歌唱し, 表現を練る。 <p>模範演奏の音源を聴いて, 楽曲の雰囲気や特徴をつかみ, パートで音取をしながら練習をする。</p> <p>情報の収集③, 整理, 分析, 表現</p> <p>録音した自分たちの合唱と模範演奏の音源を聴き比べ, 意見交流を行う。気付いたことをもとに表現の工夫を深める。</p>	<p>イ 音楽を形づくっている要素を知覚し, それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら, 歌詞の内容や曲想, 声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し, どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>イ 音楽を形づくっている要素を知覚し, それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら, 声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し, どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。</p>
<p>五 六</p>	<p>○表現の工夫を生かして, 全体で合唱する。(2)</p> <p>新たな課題の設定②</p> <ul style="list-style-type: none"> 意図した通りの表現ができているか, 互いに聴いて評価し合う。 <p>まとめ・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝える相手や本番を意識しながら, 伝えたい思いが伝わる合唱を目指して曲全体の完成度を高める。 <p>まとめ・表現, 振り返り</p>	<p>ウ 歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な技能(発声, 言葉の発音, 呼吸法, 読譜の仕方)を身に付けて歌っている。</p> <p>ウ 声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な技能(同上)を身に付けて歌っている。</p>